

議題 2 組織拡大に向けた具体的取り組み事項について

施策名・活動名	実施時期 (日付・期間)	活動内容等
新規採用職員への加入しようよう	4 月	新規採用職員（令和 5 年度採用）に対して、執行部が組合活動及び成果を説明し、加入しようようを実施する。 また、各職場において直属の先輩・上司等からも加入しようようを実施するよう依頼する。
	3 月	新規選考採用職員（令和 4 年度（R5.3 月）採用）に対して、執行部が組合活動及び成果を説明し、加入しようようを実施する。 また、各職場において直属の先輩・上司等からも加入しようようを実施するよう依頼する。
新規再任用職員への加入しようよう	4 月	新規再任用職員に対して、文書による加入しようようを実施する。
未加入者への加入しようよう	7 月	人事異動期に合わせて、組合員資格が復活した職員に対して、委員長から個別に文書等による加入しようようを実施する。
その他		

議題2 組織拡大に向けた具体的取り組み事項について

施策名・活動名	実施時期 (日付・期間)	活動内容等
新規採用職員への加入しようよう	採用期	6月7日、支署研修所で研修中の新規採用職員(令和4年度採用高卒程度)に対して、執行部及び青年部が組合活動を説明し、加入しようようを行った。 結果：40中25名加入 このほか、令和4年生(大卒)についても5名の追加で加入あり。
未加入者への加入しようよう	異動期	7月異動で本省・他省庁、他税関から転入した職員に対して加入のためのお手紙(内容は別紙)を委員長名で送付。結果、3名が再加入した。
青年部・分会役員等による未加入者および新職への加入懇懇	採用期	本関での研修時における加入しようようで加入しなかった新職に対して、執行部と分会が密に連絡を取り合い、配属後の各分会・職場において分会・先輩職員より加入しようようを行った。
新規採用職員に対するアンケートの実施	採用期	新規採用職員に対して、アンケートを実施すると同時に、ライン公式アカウントの宣伝を行った。 (2022年10月19日現在、登録者数1425名)

議題２ 組織拡大に向けた具体的取り組み事項について

施策名・活動名	実施時期 (日付・期間)	活動内容等
新規採用職員（一般大卒・一般高卒）への加入懇話		<p>新規採用職員（令和４年度大卒）に対して、執行委員長から研修時間終了後約１０分程度で帰関後の本関研修時にパンフレット及び教宣紙の配布を行った。</p> <p>また、職場配属後にＪＣＵ手帳及び青年委員会アンケートを送付し、職場の先輩組合員にアンケート回収と加入懇話をお願いした。</p> <p>新規採用職員（令和４年度高卒）に対して、執行委員長から昼休みの１５分程度で帰関後の本関研修時にパンフレット、教宣紙、ＪＣＵ手帳、青年委員会アンケート及び加入届を配布し、加入届はその場で記載してもらい回収した。</p> <p>（本年の高卒者については、９月２日に高等科研修生及び教育官との意見交換の場で、組合についての説明がなされたことを把握していたことから、従前より一歩進んでその場で加入届の提出を促した）</p> <p>職場配属後に職場の先輩組合員にアンケートの回収をお願いし、未加入者についての加入懇話もお願いした。</p> <p>青年担当の執行委員と若手職員の意見交換会の場を設けて、加入促進につなげて行きたい。</p> <p>（４，５名程度に分けて複数回実施、令和４年度新規採用職員から）</p>
選考採用（障がい者雇用を含む。）、再任用職員、未加入者、本省、他機関転入者、非常勤職員への加入懇話		<p>執行委員長からの手紙、声掛け等により、加入懇話を行う。</p>

議題 2 組織拡大に向けた具体的取り組み事項について

施策名・活動名	実施時期 (日付・期間)	活動内容等
新規採用職員への加入しようよう		新規採用職員（令和 2 ～ 4 年度採用）に対して、執行部が組合活動及び成果を説明し、加入しようようを行う。 中央が行ったアンケートと一緒に加入届を配布したが加入の意思はなかった。 一つのアイデアであるが、新規採用職員は、組合がなんであるかを理解していない者がほとんどであり、組合活動がどのようなもので、職員のためになっていることを知らないので、お試し期間を設け、半年から一年の間、組合費を免除する制度を設けてみてはいかがか。お試し期間中に組合の必要性を感じてもらえれば、スムーズに加入してもらえるのではないか。
新規再任用職員への加入しようよう		再任用時に、対面、メール等で組合加入を働きかけているが、現在は一昨年 1 名が継続してくれ、現在も加入中である。 他は、再任用者については、拒否された。
未加入者への加入しようよう		対面や書面で適宜行っているが、芳しく状況である。
その他		

議題2 組織拡大に向けた具体的取り組み事項について

施策名・活動名	実施時期 (日付・期間)	活動内容等
新規採用職員への 加入しようよう	適宜	採用研修の際の説明会は実施済み。 あとは部門のオルグ等に招待してその場で実施する。 教育官を味方に引き込むことで研修生に組合に入りやすくしてもらいたい。
新規再任用職員への 加入しようよう	適宜	職場メール等で案内する。
未加入者への 加入しようよう	適宜	適宜の手法、タイミングで実施する。

議題 2 組織拡大に向けた具体的取り組み事項について

施策名・活動名	実施時期 (日付・期間)	活動内容等
新規採用職員への 加入しょうよう	都度	・緊急事態宣言は収まったがコロナの影響は未だ残り、食事形式の加入しょうようは苦戦中。その中であつても何とか機会をつくり、加入しょうよう実施中。 ・未加入若手係員に対しても可能な限り接触し、加入しょうようを実施する。
中途採用者への 加入しょうよう	3 月	・前期は研修期間中の時間外に書記局にて委員長、書記長で組合説明会実施。結果、3 名中全員が加入。
氷河期採用者への 加入しょうよう	9 月	・氷河期採用者女性 1 名に対し役員 2 名、女性組合員 1 名とで説明会を夜に実施。理解したうえで加入。
その他	都度	・再任用者については、再任用前に必ず継続の意思確認を実施する。 ・他機関等出向者については、取りこぼしのないように帰神後すぐに加入しょうようを実施する。

議題2 組織拡大に向けた具体的取り組み事項について

施策名・活動名	実施時期 (日付・期間)	活動内容等
新規採用職員への加入しょうよう	6月、9月	新規採用職員（令和4年度採用）に対して、昼休みを利用し加入懇話をを行った（組合の必要性等について説明を行い、加入届を配布した）。新規採用職員の配置される分会へは、メールにて組合員（上司等）に加入しょうようを依頼した
未加入者への加入しょうよう	適宜	未加入者（財務省、他機関からの帰関者）に対し、委員長、副委員長が中心となり個別に加入しょうようを行っている
その他	語学研修期間	集合形式での実施に際して、昼休みを利用し加入しょうようを行った（組合の必要性等について説明を行い、加入届を配布した）。後日、加入しょうようメールを送信した

議題2 組織拡大に向けた具体的取り組み事項について

施策名・活動名	実施時期 (日付・期間)	活動内容等
青年層未加入職員への 加入しようよう	年内	各分会長、青年層組合員（未加入者の1～2年先輩）と連携し、未加入者に加入しようようを実施する。
再任用職員への 加入しようよう	年内	長崎の再任用職員について、加入は2名に留まっていることから、執行部から加入のお願い（手紙）を送付する
未加入者への 加入しようよう	随時	未加入者に対して、各分会長、組合員と連携し、継続した加入しようようの実施と併せて、組合活動の成果等について説明を行い活動に対する協力依頼を実施する。 組合員資格復活者へは、執行部からメール等により再加入のお願いを実施する。

議題2 組織拡大に向けた具体的取り組み事項について

施策名・活動名	実施時期 (日付・期間)	活動内容等
新規採用職員への加入懇 懇	通年(未加入大 卒)	新規採用職員(令和4年度採用 大卒未加入2名)に対して、引き続き粘り強く加入しようよう を行う。
未加入者への加入懇懇	通年	組合活動に興味を持ってもらえるような活動を引き続き実施し、未加入者の加入しようようにつ なげていく。
脱退申出者への引き留め	通年	経済的な理由、組合加入の意義への疑問等により脱退を申し出る者に対しては、他の組合員も 経済的な状況は同じであること、現状の環境がこれまでの先輩方の努力で培われていること、フ リーライダーで構わないとする人間性だと思われてほんとにいいのかと良心に訴え掛けること 等により、最大限の引き留めに尽力する。